

# エネルギー教育関連教材

教材名：「燃料電池実験器Ⅱ」No.15

領域・学年：総合的な学習の時間・4年

単元：環境について考えよう

目標：クリーンエネルギーについて理解する。

内容：1学期の環境センター見学をきっかけに、環境に配慮した生活や未来のエネルギーについて考える学習を進めています。太陽光発電やソーラークッカーなどを学習したことにより、エネルギーについての関心が高まってきました。そこで、クリーンエネルギーについて、知っていることを話し合った後、「燃料電池」により、LEDが点灯できることを知り、未来の生活を考えました。



(水素を吹き込みLEDが点灯したところ)

児童・生徒の感想：

- ・二酸化炭素を出さない床発電などは初めて知りました。燃料電池で動く車に乗ってみたい。
- ・クリーンエネルギーがエコなものとわかった。発電の方法がいろいろあっておどろいた。
- ・燃料電池という技術がすごい物だなあと思った。
- ・自分も、もっとエコなことをたくさんしていきたいと思った。
- ・少しの水素で電気がつくのがすごいと思った。エコ活動をやってみたいと思った。
- ・水素と酸素がくっついて爆発して電気がおこるなんてふしぎだと思った。